

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 9月 4日
住 所 上尾市領家98-1
県内企業等の名称 株式会社埼玉三技協
代表者役職 氏名 代表取締役社長 後藤 和史

株式会社埼玉三技協 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は、「『礼』相手を思う心を大切にする」「『信』誠意を尽くし信頼を得る」「『勇』能力を高め果敢にチャレンジする」の三つの信条を基に多くの社会インフラ整備を行ってきました。社員一丸となって持続可能な開発目標の達成に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、コピー用紙の使用枚数を削減する。またCO2削減のため電気使用量を削減する。 <(現状値)2022年度の数値> ①コピー用紙使用枚数:80,000枚/年 ②電気使用量:24,135kwh/年	<2030年に向けた指標> 2022年度比 ①20%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年度比 ①10%削減 ②5%削減
社会	地域活性化のため、花火大会等地域のイベントに協賛する。 <(現状値)2022年度の数値> 協賛額:135,000円	<2030年に向けた指標> 協賛額:200,000円 <取組開始3年後に向けた指標> 協賛額:150,000円
経済	多様な人材が活躍できる環境を整備し、外国人雇用を積極的に推進する <(現状値)2022年度の数値> 外国人雇用数:0人(35人中0人)	<2030年に向けた指標> 3人 <取組開始3年後に向けた指標> 1人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。